

目次

1 「設計数量管理機能」 試行版について	2
1.1 機能概要	2
1.1.1 数量集計表（新様式）の作成支援を行う機能.....	2
1.1.2 数量集計表（新様式）のエクスポート機能.....	14

1 「設計数量管理機能」 試用版について

1.1 機能概要

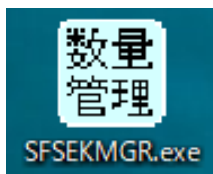
次期積算システムでは、新たな数量集計表による積算システムへの連携を検討しています。

本資料では、試用版システムとして「設計数量管理機能」（アプリケーション+実行用データ）を使用した数量集計表（新様式）の作成手順について説明します。

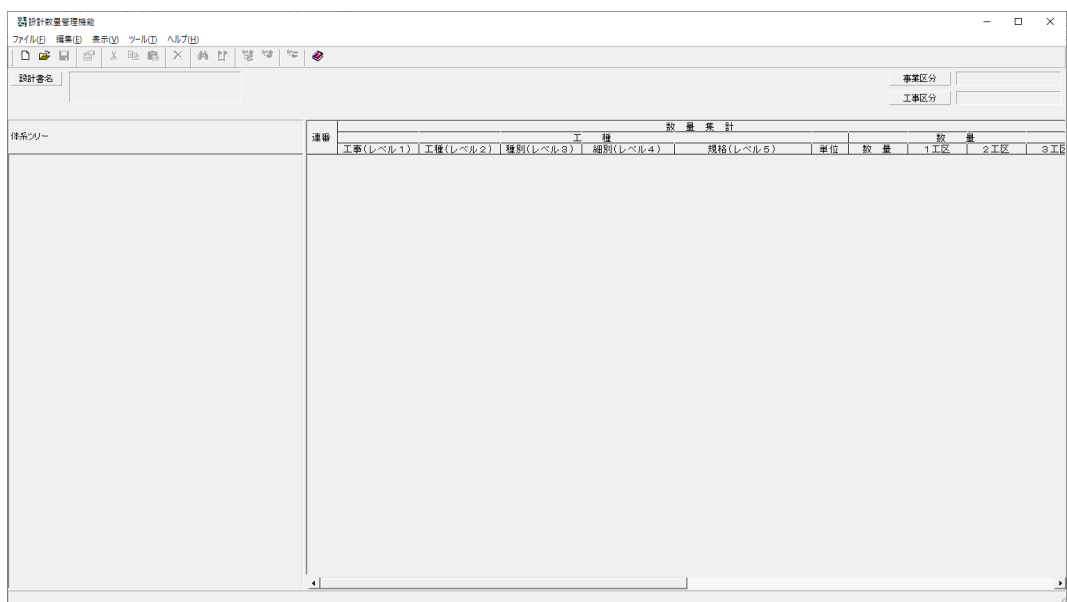
1.1.1 数量集計表（新様式）の作成支援を行う機能

(1) 設計数量管理機能の起動

設計数量管理機能を起動します。

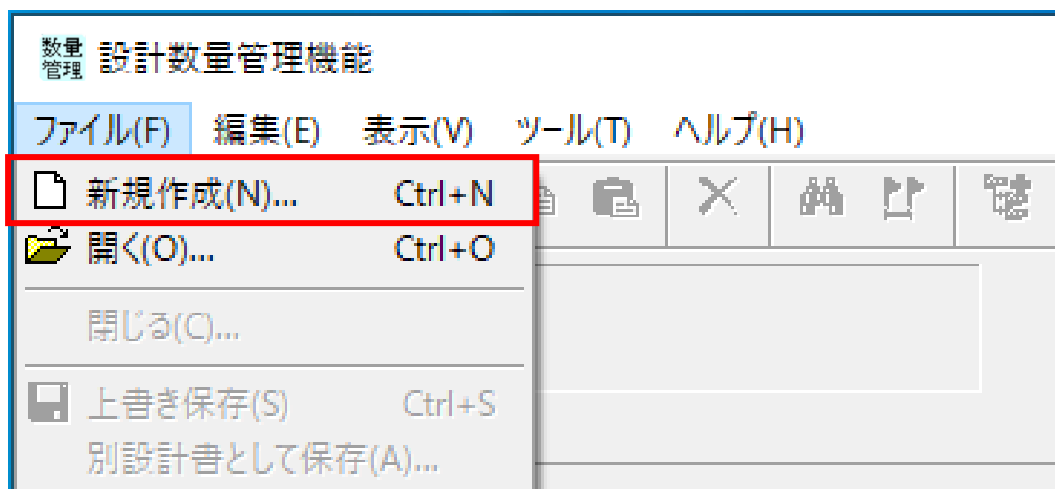


①設計数量管理機能のショートカット「SFSEKMGR.exe - ショートカット」をダブルクリックすると、設計数量管理機能画面を表示します。

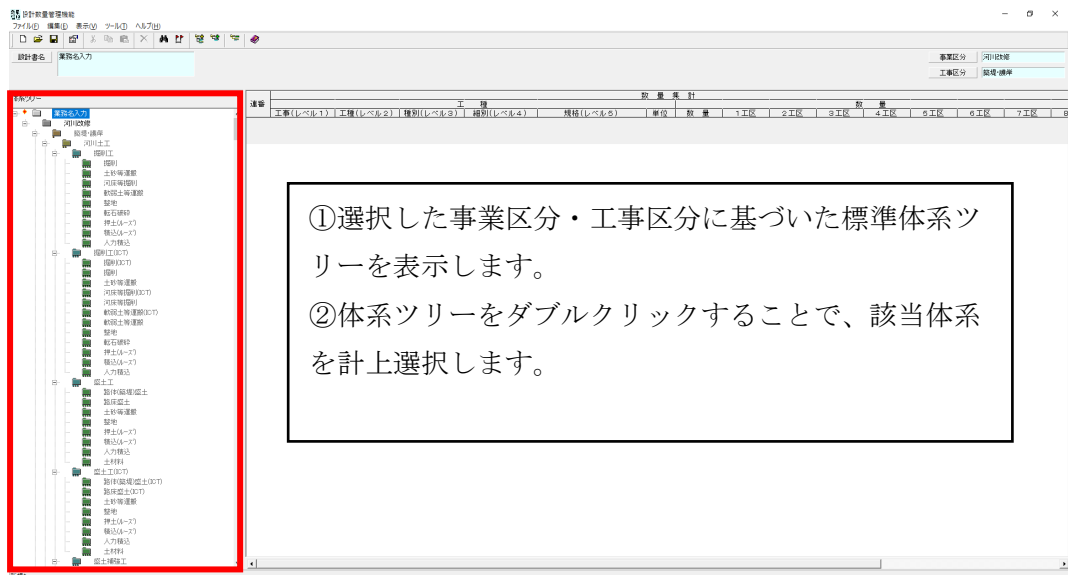
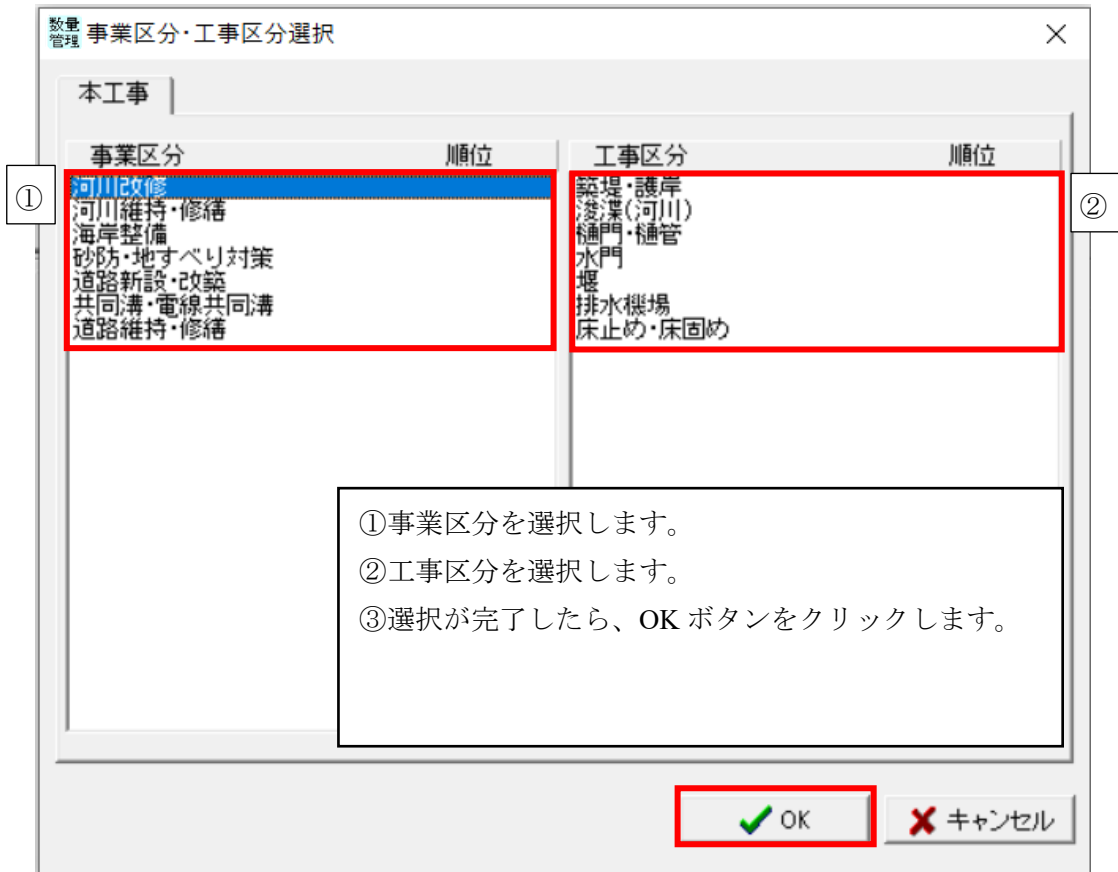


(2) 設計数量管理機能データ作成

設計数量管理機能データの新規作成を行います。



①業務名、適用年月を入力します。
②事業区分・工事区分選択ボタンをクリックし、事業区分・工事区分選択画面を表示し、計上
③作成ボタンをクリックします。



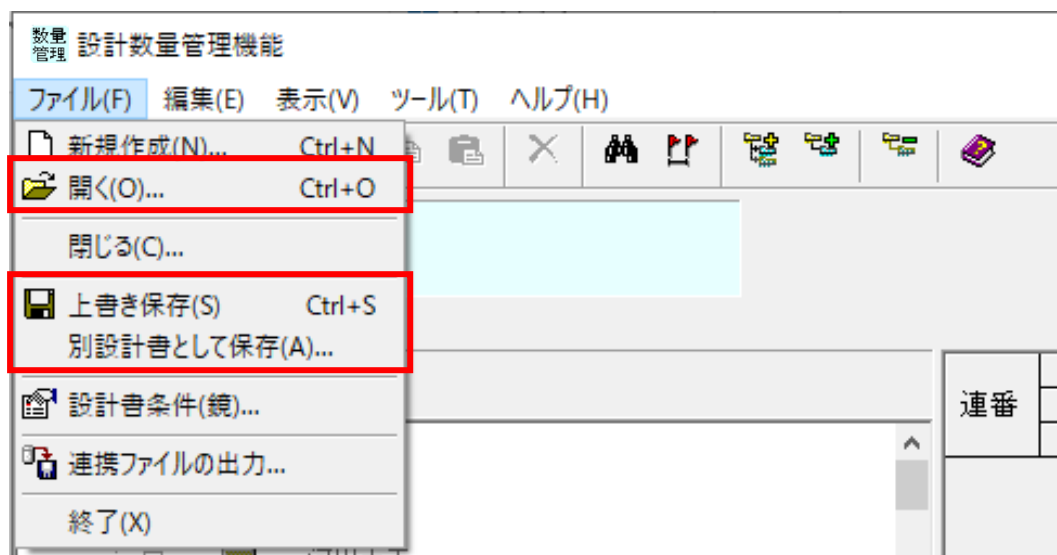
(3) 設計数量管理機能データの保存、読み込み

設計数量管理機能データは XML 形式で保存します。

作業内容を更新して保存する場合は、「上書き保存」を選択してください。

作業内容を別ファイルとして保存する場合は、「別設計書として保存」を選択してください。

保存した設計数量管理機能データを読み込む場合は、「開く」を選択してください。



なお、試用用サンプルファイルとして以下のファイルを準備しています。

1_測点情報入力用データ.XML

測点情報入力用データです。1 細別（法面整形（盛土部））の測点情報（数量）が未入力となっています。測点情報（数量）の入力操作の確認に活用ください。

2_工区分割情報入力用データ.XML

工区分割情報入力用データです。1 工区目のみ分割情報を入力しています。工区分割操作の確認に活用ください。

3_工区分割データ.XML

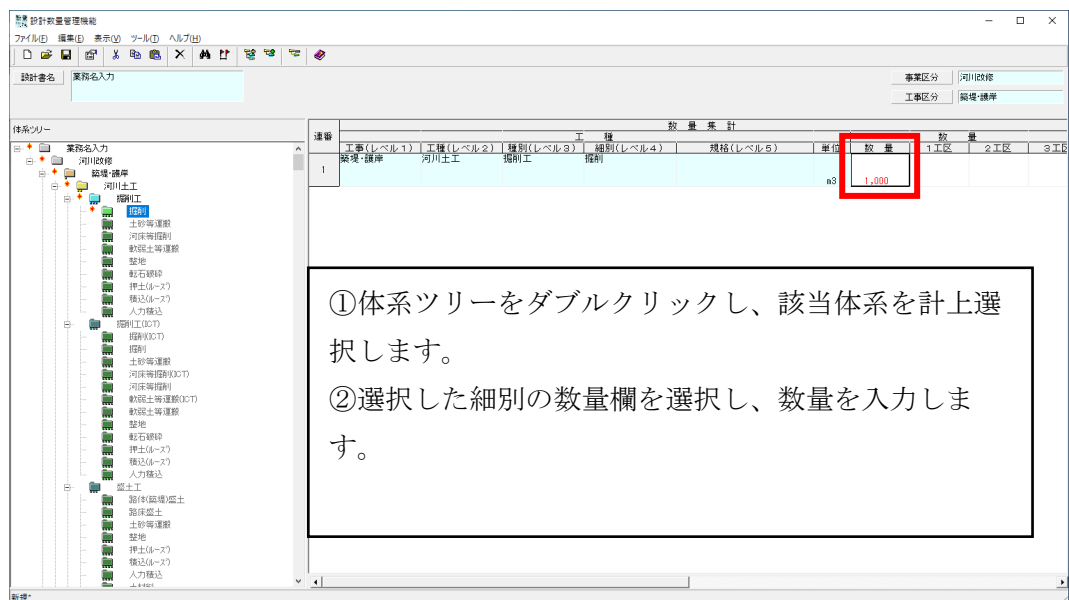
工区分割済みデータです。積算システムへのインポート機能の確認に活用ください。

(4) 数量内訳機能

細別毎の数量について、直接入力だけでなく数量の内訳表（工事の測点や構造物等毎に数量を整理した表）から、単独の数値等及び複数の表形式の数値等の形式で入力します。

1) 直接入力

選択した細別の数量を直接入力します。



①体系ツリーをダブルクリックし、該当体系を計上選択します。

②選択した細別の数量欄を選択し、数量を入力します。

2) 数量内訳書の入力

数量内訳書（マトリクス表示）で数量を入力します。合計数量が細別の数量となります。

① 調書様式の場合

①体系ツリーをダブルクリックし、該当体系を計上選択します。

②選択した細別を右クリックし編集メニューを表示します。

③「内訳書を開く」を選択します。

①測点、横断位置、施工箇所、数量を入力します。
※横断位置、施工情報は1度入力した情報をプルダウンで選択入力することができます。

②画面下部に合計数量を表示します。

③入力が完了したら保存ボタンをクリックします。

④数量内訳書画面を閉じます。

連番	工区	測点	位置情報 横断位置	施工箇所	数量	備考
1		No.1			100	
2		No.2			100	
3		No.3			150	
4		No.4				
合計					420	

設計数量管理機能

ファイル(F) 編集(E) 表示(O) ツール(T) ヘルプ(H)

設計書名 業種名入力

事業区分 河川改修
工事区分 両岸・橋岸

件系ツリー

業種名入力

- 河川改修
 - 数量集計
 - 河川土工
 - 掘削工
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削
 - 軟弱土海運搬
 - 整地
 - 軽石破砕
 - 押土(0-2)
 - 積込(0-2)
 - 人力積込
 - 掘削工(0)
 - 掘削工(0)
 - 掘削工(0)
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削(0)
 - 河床等掘削
 - 軟弱土海運搬(0)
 - 軟弱土海運搬
 - 整地
 - 軽石破砕
 - 押土(0-2)
 - 積込(0-2)
 - 人力積込
 - 掘削工
 - 掘削(掘削)掘土
 - 掘削掘土
 - 土砂等運搬
 - 整地
 - 押土(0-2)
 - 積込(0-2)
 - 人力積込
 - 上+440

数量集計

連番	工事(レベル1)	工種(レベル2)	種別(レベル3)	細別(レベル4)	規格(レベル5)	単位	数量			
							数量	1工区	2工区	3工区
1	築堤・橋岸	河川土工	掘削工	掘削		n3	420			

①入力した合計数量を細別の数量に反映します。

② 幅／面積様式

数量内訳書は幅／面積様式での入力も可能です。

以下の手順で変更することができます。

The screenshot shows the 'Quantity Breakdown' window with the 'Edit' menu open. The 'Style Change' option is selected, and the 'Width/Area' sub-option is highlighted. A text box provides instructions on how to change the style and return to the 'Table' style.

①「編集」を選択し、「様式変更」の「幅／面積」を選択し、様式を変更します。
※調書様式に戻す場合は「調書」を選択してください。

The screenshot shows the 'Quantity Breakdown' window with the data entry table. The 'Save' button is highlighted. The table contains the following data:

連番	工区	位置情報					数量	備考
		測点	区間長	幅／面積	横断位置	施工箇所		
1		No.1	0	10				
2		No.2	20	10			200	
3		No.3	20	12			220	

- ①測点、区間超、横断位置、施工箇所を入力します。
※横断位置、施工情報は1度入力した情報をプルダウンで選択入力することができます。
※数量は前測点との平均断面法により自動算出します。
- ②画面下部に合計数量を表示します。
- ③入力が完了したら保存ボタンをクリックします。
- ④数量内訳書画面を閉じます。

The screenshot shows the 'Quantity Breakdown' window with the total quantity displayed at the bottom. The 'Save' button is highlighted. The total quantity is 420.

② 合計 40 420

設計数量管理機能

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) ヘルプ(H)

設計書名 | 業務名入力

事業区分 | 河川改修

工事区分 | 築堤・護岸

体系ツリー

- 業務名入力
 - 河川改修
 - 築堤・護岸
 - 河川土工
 - 掘削工
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削
 - 軟弱土等運搬
 - 整地
 - 転石破砕
 - 押土(ルース)
 - 積込(ルース)
 - 人力積込
 - 掘削工(DCT)
 - 掘削(DCT)
 - 掘削
 - 土砂等運搬
 - 河床等掘削(DCT)
 - 河床等掘削
 - 軟弱土等運搬(DCT)
 - 軟弱土等運搬
 - 整地
 - 転石破砕
 - 押土(ルース)
 - 積込(ルース)
 - 人力積込
 - 盛土工
 - 路床(築堤)盛土

数量集計

連番	工種(レベル2)	種別(レベル3)	掘削(レベル4)	規格(レベル5)	単位	数量	1 工区	2 工区
1	河川土工	掘削工	掘削		n3	420		

①入力した合計数量を細別の数量に反映します。

新規*

(5) 内訳書の外部ファイル取り込み入力

1) 外部ファイルの取り込み機能（CSV形式、EXCEL形式）

調書様式内訳書または、幅/面積様式内訳書に、外部ファイル（CSV形式、EXCEL形式）データを取り込みます。

① 取り込みたい位置の連番をクリックします。
② 「ファイル」「外部ファイルの取り込み」を選択します。
③ 取り込みたいファイルをクリックします。
④ 「開く」をクリックします。
※CSV、EXCELデータを取り込むことができます。

① 取り込みたいシート、形式を選択します。
② 名称部分をクリックするとプルダウンで項目名称が表示されるので、取り込みたい項目名称を選択します。
③ 「OK」をクリックします。

数量内訳表

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

①

細別 掘削

規格

連番	工区	位置情報				数量	備考
		測点	区間長	幅/面積	横断位置		
1		測点					
2							
		0.000	20	0.45			
		0.000	20	0.45		9	
		0.000	20	0		4.5	

②

切り取り(T) Ctrl+X
 コピー(C) Ctrl+C
 貼り付け(P) Ctrl+V
 削除(D) Del
 行挿入(I) Ctrl+Ins
 様式変更

①選択した項目名称に基づいてデータを取り込みます。
 ②不要な項目については、連番をクリックし、右クリックの編集メニューから「削除」を選択します。

2) 外部ファイルの貼付

外部エクセルファイルデータの一部内容をコピー&貼り付けすることができます。

① 取り込みたいエクセルファイルを開きます。

② 取り込みを行う内容を範囲指定し「コピー」を選択します。

③ 取り込み先を選択し、右クリックし「貼り付け」を選択します。

1.1.2 数量集計表（新様式）のエクスポート機能

(1) 数量集計行出力機能 及び 連携ファイル出力機能

積算システムに取り込み可能なファイルとして、「細別」の数量及び規格をCSV形式で表した「数量集計表」として出力します。

